



2017年5月17日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東証 (第一部)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 臼井 政明
Tel: (03)3244-3201

ベルギー Ogeda 社買収完了のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、中央ヨーロッパ時間2017年5月16日、ベルギー Gosselies に拠点を置く医薬品企業 Ogeda SA(以下「Ogeda社」)の買収が完了し、Ogeda社はアステラス製薬の子会社となり、完全子会社化いたしましたので、お知らせします。

Ogeda社の株主らとの間で締結した株式譲渡契約に基づき、アステラス製薬は同社の全株式を取得するための契約一時金として5億ユーロを支払いました。更に、Ogeda社の株主に対し、同社の最も開発が進んでいる臨床開発プログラム fezolinetant の更年期に伴う血管運動神経症状に苦しむ患者さんを対象とした開発の進捗に応じて、最大で総額3億ユーロを支払う可能性があります。

本買収により、臨床開発段階のパイプラインを拡充し、中長期の成長をより盤石なものとしていきます。

なお、本買収完了による業績への影響は、2018年3月期連結業績予想に織り込み済みです。

以上

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定さ

れるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。